

全国のみなさまから届いた 感謝の を紹介します



ひとつひとつの声が、私たちの励みになります。

被害を受け動揺している中、 さりげない配慮の言葉がありがたかったです。



先日の台風で建物が被害を受け、JAの担当者の方に建物の損害調査に来ていただきました。

突然の被害を受け動揺して、うまく状況説明ができないでいる私に対して、担当者の方が「大変でしたね」とねぎらう言葉をかけてくださり、そのひと言で少し気持ちを落ち着かせることができました。

その後は、気軽にこちらからもわからないことを色々質問することができるようになり、さりげない配慮がとてもありがたかったです。

我が家の事情を把握した上での契約見直し提案に 感心しました。

今回、建物更生共済の契約内容の見直しを行いました。

きっかけはJAの担当者の方からの電話でしたが、平日の日中は不在であることを考慮しての連絡や我が家の家族構成が変わったことを把握した上での契約見直しの提案に、とても感心しました。

また、会話する中で、亡くなった家族が以前よくJAを訪れていたことも覚えていてくださり、地域に根付いているJAだからこそできる対応だと、さらに感動しました。



窓口で気軽に相談ができることが、 高齢者にとってはとても心強いです。



私たち夫婦も高齢になり、最近は夫が入院するなど健康上の不安を感じるようになってきました。

高齢になると、入院時の共済金請求といった不慣れな手続きについては、電話の音声ガイダンスに従って聞くだけといったような方法では理解しづらいことがあります。JAでは窓口において対面で気軽に相談できることに大変満足しています。高齢者にとってはとても心強いです。

